

# 平成27年東郷町教育委員会12月定例会会議録

## 1 日 時

平成27年12月24日（火）午後 1時30分 開会

午後 2時05分 閉会

## 2 場 所

東郷町役場 2階第4会議室

## 3 出席委員

委 員 長 ハンフリーズ やす子

委員長職務代理者 小出 直美

委 員 奥谷 美香

教 育 長 谷 直衛

## 4 欠席委員

委 員 相羽 繁生

## 5 説明のため出席した職員の氏名

教 育 部 長 : 近藤 秀己 生涯学習課長 : 中根 一郎

学校教育課長 : 磯村 元彦 給食センター所長 : 山領 孝

参 事 : 福沢 伸一

## 6 会議録作成職員の指名

学校教育課長 磯村 元彦

## 7 会議録署名委員の指名

委員長、小出委員

## 8 教育長の報告

- (1) 校長への指導事項等について
- (2) 高齢期の雇用問題に関する研究協議会について
- (3) その他

## 9 報告事項

- (1) 12月校長会について
- (2) 後援名義の使用許可について（学校教育課）
- (3) 要保護・準要保護児童生徒数について（学校教育課）
- (4) 全国学力・学習状況調査への参加について（学校教育課）

## 10 協議事項

「放課後子ども教室」の愛称の決定について（生涯学習課）

## 11 傍聴者

なし

## 12 議事内容

委員長 東郷町教育委員会12月定例会を開会します。会議の日程は、お手元に配布した議事日程のとおりです。

日程第1、会議録作成職員を指名します。教育長の推薦する学校教育課長を指名します。

次に、日程第2、今月の会議録署名委員を指名します。今月は私委員長と小出委員を指名したいと思いますが、いかがですか。

（委員全員異議なし）

異議なしとのことですので、今月の会議録署名委員は、私委員長と小出委員とさせていただきます。

次に日程第3、教育長の報告に入ります。教育長から報告をお願いします。

## 教育長

### (1) 校長への指導事項等について

1 ページをご覧ください。

### 3 愛知地区教育長連絡会

(1) 空調ですが、日進市、平成28年度は4中学校、平成29年までに残り小学校をやることになっていますが、国からの補助金が取れなかったということがわかり、苦しいそうです。

(2) 土曜授業とありますが、土曜授業というよりも、一部の子どもを対象にしたもので、豊明では「豊明土曜塾」という名で12月から試行を始めています。中学校の午前中、最大20名までということで、予算化されていないので、指導主事や愛知教育大学の学生がボランティアで指導に当たっています。

(3) スクールソーシャルワーカーについて。カウンセラーとは違って、例えば学校と保護者で何かトラブルがあったとき、お互いが当事者になり、水掛け論になったり感情的になってこじれたりということが結構多くなってきています。第三者の立場で客観的に今までの対応を記録し、第三者の立場で公平に調停役を担っていただく。場合によっては長期の不登校の子についても学校と協力し学校のクラスの子や担任にはこんなことを協力し

てもらいましょうとコーディネートの役も担っていただいているということで最近注目されている立場の仕事です。実は日進は2名から3名、長久手も来年から1名、豊明は今年度の途中から配置している。東郷町は早ければ来年度当初からつくかもしれないという動きがあることをご承知おきください。

(2) 高齢期の雇用問題に関する研究協議会について

先生方の定年後の再任用の件です。年々再任用希望者は増えている。希望した以上それを受け入れなくてはいけない。なぜ増えているかということ年金が2年間支給されない。それに応じて再任用を認めるしかない。しかし定数は決まっており、再任用が増えれば新しい人たちの採用が減ってしまう、そうすると将来的に問題が大きくなってしまう。

(3) その他

その他で2件ほど報告があります。

高小が全国健康づくり推進学校の優秀校、特別協賛社賞をもらいました。東郷製作所より赤ちゃんロボット「スマイビー」が3中学校に寄付されました。癒し型の赤ちゃんロボットです。非常に優れており、動かないとぐずってしまう、むずかる。起きた状態でにこにこしているのがいい状態。笑ったりほっぺが赤くなる。ほかっておいたり、雑に扱うと泣いたりする。中学生にとってもいい勉強になる気がします。

委員長 ただいま、教育長から報告がありましたが、質問がありましたらお願いします。

委員長 質問もないようですので、以上で教育長の報告を終わります。

次に日程第4、報告事項に入ります。事務局から説明をお願いします。

福沢参事

(1) 12月校長会について

この時期、小学校ではマラソン大会が行われました。音小以外は終わっています。音小は3学期の予定です。特に事故や体調不良等の報告はありませんでした。

各学校からの報告の中で、いじめや不登校の事例はいつも上がるのですが、こじれているのが何件かあったようです。そこで、先ほどのスクールソーシャルワーカーが使えるといいのにと思われる事例が何件かあります。スクールソーシャルワーカーがカウンセラーと違うのは、スクールソーシャルワーカーは自分で物事を解決して行くというよりも、話を聞いて、こうゆう風に相談するといいですよと、コーディネイトしてくれる。例えばこういうケースは児童相談所に相談するといいですよとかアドバイスしてくれます。学校がなかなか手出しできない、言いにくいことをやってくれると聞いている。

弁護士に相談するといふような案件でも、学校がそれを言うと言責任を放棄していると思われるが、スクールソーシャルワーカーが言ってくれるとうまくいく。豊明市が7月より導入して、中学校中心にお願いしているが、ひっきりなしに出番があると聞いています。日進は、3人配置しているが、予防的にもやってくれる。今回のいじめなどのケースは、スクールソーシャルワーカーが間に入ってくれるとうまくいくようなケースが多い。

春小で町の総合防災訓練をやった。消防署が来ていろいろやってくれて参考になった。諸小、Jボードでケガ。大事をとって救急搬送。高小、日本学校保健会の健康推進学校の審査で最優秀校ではなかったものの、優秀校11校のうち、2校がもらえる特別協賛社賞。副賞もあるようです。中学校では、学校納付金が納められない子が増えている。ここでもスクールソーシャルワーカーが相談にのることもできるだろう。外国籍の子どもが増えてきたが、対応できる人がいない。来年度から、愛知教育大学の学生でボランティアが単位として認められる制度が始まるので、東郷も協力しようと思っています。

(2) 後援名義の使用許可について

(資料に基づき説明)

(3) 要保護・準要保護児童生徒数について

(資料に基づき説明)

(4) 全国学力学習状況調査への参加について

(資料に基づき説明)

委員長 ただいま、事務局から報告がありました。質問がありましたらお願いします。

小出委員 東郷町でも来年度からスクールソーシャルワーカーが配置されることですが、日進などではどういった方がやっているのですか。非常に知識や経験が必要とされると思います。東郷ではどういった方にお願いするのか、決まりましたらまた報告をお願いします。

学校教育課長 一般的には社会福祉士、臨床心理士などいろいろな資格をお持ちの方です。日進の場合、愛知県立大学が教授のアドバイスをうけた学生がやっている。

参事 豊明市は愛教大から臨床心理士を派遣してもらっている。ただ、まだ実績がない。

委員長 質問もないようですので、以上で報告事項を終わります。

次に日程第5、協議事項に入ります。「放課後子ども教室」の愛称の決定について、事務局の説明をお願いします。

生涯学習課長 「放課後子ども教室」の愛称の決定について、資料に基づき説明。

「3位 リトルトッピィ」とあるところは「3位 カマレイ」と訂正をお願いします。

教育長 「放課後子ども教室」というのは、「東郷町放課後児童クラブ」がある為、固有名詞をつけることで親しみを持たせ、違いを理解していただいたうえで利用していただくということで愛称をつけるものです。

委員長 以上で説明が終わりましたので、協議をお願いします。質問はございませんか。

委員長 質問もないようですので、愛称を決めたいと思います。原案どおり1番の「きらきらこども」に賛成の方の挙手をお願いします。

委員全員 挙手

委員長 全員賛成ですので、放課後子ども教室の愛称は「きらきらこども」に決まりました。

以上で議題は終了し、12月定例会の日程は、これですべて終了しました。これをもって閉会といたします。